

令和元年度

施設名（愛称名）	下田市立学校給食センター
----------	--------------

番号	99
----	----

令和元年度

施設評価調書

施設の名称……学校給食センター

所管担当課……教育委員会学校教育課

令和元年 7 月

令和元年度

施設名（愛称名）	下田市立学校給食センター
----------	--------------

番号	99
----	----

設置目的の達成度

1 計画(Plan)と実績(Do)

設置目的	これまで下田市が運営してきた学校給食施設については、設置から 30 年以上が経過し、施設自体の老朽化が進んでいた。また、平成 8 年に起きた O-157 食中毒を機に、学校給食の衛生管理は年々高度化され、もはや改修では対応できないレベルとなっており、さらに下田市においても少子高齢化の現状は著しく、市内の児童・生徒の減少も一途をたどっていることから、既存の 4 施設を統合し、新たな給食センターを建設した。					
運営事業名	H29 年度実績値	H30 年度目標値	H30 年度実績値	対前年比	目標達成率	評価
学校給食管理運営事業	339	622	607	179.1%	97.6%	A
設置目的に対する総合評価						
目的達成度の評価基準	目標値：利用単位当たりの経費（1 食当たりの経費） 実績値：利用単位当たりの経費（1 食当たりの経費） 評価 A＝目標達成率 90%以上、B＝同 70%以上、C＝同 50%以上、D＝同 30%以上 E＝同 30%未満					

2 現状分析(Check)

運営事業の意義と現状	学校給食法、食育基本法に基づき安心して安全な給食を提供し、児童・生徒の心身の健全な発達に資し、かつ児童及び生徒の食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で重要な役割を果たすものとなっている。学校給食及び学校給食を活用した食に関する指導・学校給食の普及及び学校における食育の推進を図っている。
上記の原因	平成 30 年度より学校給食費の公会計化により 11 節に賄材料費 81,678,000 円を予算計上。

3 次年度以降への改善点(Action)

具体的な改善方策	消費税増税分による給食の値上げを検討する。		
R1 年度運営事業と目標値	運営事業名	R1 年度目標値	備考
	学校給食管理運営事業	652	利用単位当たりの経費（1 食当たりの経費）

※参考 前年度までの運営事業の実績値と評価

運営事業名	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度
総合評価		A	A	
学校給食管理運営事業		A	A	

令和元年度	施設名（愛称名）	下田市立学校給食センター	番号	99
-------	----------	--------------	----	----

効 率 性

1 計画(Plan)と実績(Do)

効率性指標		H29 年実績値	H30 年度目標値	H30 年度実績値	対前年比	目標達成率
①利用単位 当たり経費	A 施設総利用 者数等 (食数)	277,289	274,860	272,956	98.4%	99.3%
	B 年間経費 (除く収入)	93,914,530 円	170,955,000 円	165,727,926 円	176.5%	96.9%
	B/A (円/食)	339	622	607	179.1%	97.6%
②光熱水費 (円)		15,355,870	17,100,000	15,401,649 円	100.3%	90.1%
③消耗品費 (円)		1,558,359	1,500,000	1,490,619 円	95.7%	99.4%
効率性指標の考え方等		年間の給食提供食数より算出。 小学校： 180 回 中学校： 180 回				

2 現状分析(Check)

効 率 性 の 現 状	
----------------	--

3 次年度以降への改善点(Action)

	消費税増税分による給食の値上げを検討する。		
R1 年度効率性 の 目 標 値	①□用単位当たり経費 B/A	652	(1食当たりの経費)
	②光熱水費	18,900,000	
	③消耗品費	1,500,000	

※参考 前年度までの効率性指標

効率性指標		H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度
①利用単位当たり 経費	目標値		87,887,000	170,955,000	
	A実績値		277,289	272,956	
	B実績値		93,914,530	165,727,926	
	B/A		339	607	
	対前年比			179.1%	
	目標達成率			97.6%	
②光熱水費	目標値(予算)	11,011,914	18,300,000	17,100,000	
	実績値(決算)	9,854,678	15,355,870	15,401,649	
	対前年比	—	155.8%	100%	
	目標達成率	89.5%	83.9%	90.1%	
③消耗品費	目標値(予算)	1,469,141	1,566,000	1,500,000	
	実績値(決算)	1,468,885	1,558,359	1,490,619	
	対前年比	—	106.1%	95.7%	
	目標達成率	100%	99.5%	99.4%	

令和元年度

施設名（愛称名）	下田市立学校給食センター
----------	--------------

番号	99
----	----

4 その他の指標

受益者負担 の適正性 ※調理にかかる 費用は公費負担 ※食材費は全額 保護者負担	区 分	説 明	単位	H28 年度 (9～3月)	H29 年度	H30 年度
	①使用料原価	徴収分の年間経費 (食材費)	円	50,975,141 円	76,652,170 円	77,806,990 円
	② 稼動割原価率	年間経費を年間収入で 賄えない比率	%	%	%	%
	③ 1 m ² 1 時間 適正使用料	① ②	円	円	円	円
	④ 現行 1 m ² 1 時間使用料 の平均					
	⑤適正化計画					

運営に掛か る税負担 (市民負担)	年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	令和元年度 (予算)
	人口（4月1日：人）	22,938 人	22,432 人	21,973 人	21,492 人
	人口 1 人あ たり (円/人)	運営経費（収入除く） 3,749	4,187	7,555	8,000
	年間総経費	3,749	4,187	7,555	8,000

令和元年度

施設名（愛称名） 下田市立学校給食センター

番号 99

利用者満足度調査

実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	調査の方法	アンケート・意見交換	H30 年度調査数	1 件
○ 学校給食運営協議会での試食会にて実施					
1 調査結果					
設問	回答種類	H29 年度回答数(33 件)		H30 年度回答数(11 件)	
給食の分量について	1：少ない 2：普通 3：多い	1：9% 2：88% 3：3%	回答なし:0%	1：9% 2：91% 3：0%	回答なし:0%
味付けについて	1：薄い 2：普通 3：濃い	1：6% 2：94% 3：0%	回答なし:0%	1：9% 2：91% 3：0%	回答なし:0%
彩りについて	1：悪い 2：普通 3：良い	1：12% 2：64% 3：24%	回答なし:0%	1：0% 2：45% 3：55%	回答なし:0%
全体について	1：悪い 2：普通 3：良い	1：0% 2：45% 3：55%	回答なし:0%	1：0% 2：9% 3：91%	回答なし:0%
給食だより等を家庭でもご覧になりますか	1：見ない 2：見る 3：よく見る	1：3% 2：61% 3：36%	回答なし:0%	1：9% 2：55% 3：36%	回答なし:0%
アンケートの記入欄： 学校給食運営審議会試食会での意見交換より <ul style="list-style-type: none"> ・スープが保温されており温かいまま食べられてよい ・豆の良質なたんぱく質が使われていて食べやすいメニューだと思う。 ・地産地消への取り組みがわかった。 ・中学生量としては少ないように感じた。（特にパン） ・味付けが薄いと回答をしたが、家での味付けが濃いのだと気付いた。 					
2 調査結果から読み取れること					
試食会等を通じて、学校給食の意義やねらいを伝えていくことや保護者等から意見をもらうことで、理解を得ることができ、今後の給食運営の参考にすることができる。					
3 次年度以降への改善点					
引き続き安全安心な給食提供を行うために、学校給食衛生管理基準等を遵守した運営をしていかなければならない。					

施設修繕計画及び備品購入計画

破損年度	全ての破損した箇所・備品名	経費見積	修繕・買換等 予定年度	備考（修繕済年度等）

※今後想定される維持管理事項
 長寿命化計画、計画的な施設修繕及び備品購入等を実施しなければならない

令和元年度

施設名（愛称名） 下田市立学校給食センター

番号 99

管理運営上のその他評価項目

当該施設の必要性 廃止、休止等の可能性 施設の設置目的変更の可能性	成長期の児童・生徒への給食提供は、望ましい食習慣・食の重要性を学ぶための教育の一環であるため、施設の設置は必要である。 衛生管理基準は、文部科学省の基準に示されたものに従い、汚染区域・非汚染区域の区分がされており、ドライシステムにより適切な衛生管理ができる設備となっている。 平成 28 年 9 月より運営開始。
民間による管理運営の可能性 今後の管理運営主体の見込み 行政関与の妥当性	現施設において、調理・配送を民間委託している。大量調理のノウハウや文部科学省の衛生管理基準に基づいた衛生管理ができる民間業者と契約締結していく。
施設の管理運営と経費の妥当性	学校給食法において食材費は保護者、施設経費は行政と負担区分が明確化されている
施設の性質や実費経費からみた受益者負担の妥当性	同上
その他の管理運営上の課題	
【参考】 市内や賀茂郡内の類似施設の管理運営状況等	賀茂管内の学校給食施設については南伊豆町が民間委託、その他の自治体は直営方式。近隣では伊東市・伊豆市・伊豆の国市・三島市等では、調理から配送までを民間委託。

平成 30 年度 実施運営事業内容

運営事業名	事業内容	次年度に向けての改善事項
下田市ふるさと給食推進事業	金目鯛等の静岡県産の食材を使った学校給食の提供	静岡県産食材の必要量の確保、調達について

令和元年度	施設名（愛称名）	下田市立学校給食センター	番号	99
-------	----------	--------------	----	----

施設の概要

1 施設名 (愛称名)	下田市立学校給食センター		2 担当課 担当係	学校教育課 学校教育係			
3 所在地	下田市須崎 1782 番地の 1		4 設置年月	平成 28 年 3 月 25 日開設			
5 総合計画の 位置付け	Ⅱ. 人が輝くまちづくり		未来の人づくり		学校教育		
	基本目標		自分のまちや学校、自分自身に誇りのもてる「未来の人づくり」				
	基本目標を実現 するための施策		項目 共同調理場整備事業		内容 学校給食センター統合新築		
6 設置目的	児童・生徒に対し、安全な給食提供の実施。食を通じた教育の一環であり、食事の重要性について理解を導くこと。						
7 設置根拠	下田市立学校給食センター設置条例						
8 施設の概要	施設の概要		平成 28 年 3 月竣工 建築面積 1,077.66 m ² (1 階 : 949.21 m ² 、2 階 : 128.45 m ²) 鉄骨造一部 2 階建				
	実施事業 の概要		令和元年度 (5 月の 1 日あたり平均提供食数) 小学校計 928 食 中学校計 502 食 特別支援学校 35 食 合計 : 1,465 食/日				
	料金体系	料金区分	学校給食費 ・平成 21 年 3 月改定 小学校 月額 4,200 円 中学校 月額 5,000 円 ・平成 30 年度より公会計化				
		主な 料金	種別	単位	昼	夜	昼夜
		減免内容					
		利用料金制度	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				
	施設運営 方法	<input type="checkbox"/> 直接運営					
<input type="checkbox"/> 指定管理者制度 →		指定管理者					
<input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 →		委託内容		調理・配送			
直接従事職員	市費管理栄養士 : 1 名 県費栄養教諭 : 1 名 臨時事務職員 : 1 名						
9 市内の 類似施設	下田市所有						
	民間所有						
10 取得費等	取得費及び財源内訳 (円)		平成 29 年度末残高 (円)		(備考)		
	土地取得費	12,127,850	土地残高				

令和元年度

施設名（愛称名）	下田市立学校給食センター
----------	--------------

番号	99
----	----

の情報 (単位：円)	建物取得費	871,937,700	建物減価償却後残高	815,683,656	減価償却の方法 ・ 定額法 ・ 残存価 1円 ・ 新設翌年度から償却 ・ 耐用年数 31年		
	財源内訳						
	国・県支出金	89,457,000					
	市債	766,500,000	市債残高	766,500,000			
	一般財源	6,319,300					
	寄附金等	0					
物品(1円以上)	32,313,768	物品減価償却後残高	19,388,260				
11 年間経費 等推移 (単位：円)	区 分		H28 年度決算	H29 年度決算	H30 年度決算	R1 年度予算	
	収入	学校給食費				74,970,450	74,475,000
		伊豆下田分校負担金	2,059,802	2,768,403	2,950,708	2,700,000	
	収入合計						
	支出	2 節 給与	0	0	0	0	0
		3 節 職員手当等	0	0	0	0	0
		4 節 共済費	0	0	0	0	0
		7 節 賃金	844,665	1,970,770	1,985,100	2,061,000	
		8 節 報償費	0	0	16,000	72,000	
		9 節 旅費	72,555	94,331	64,903	180,000	
		11 節 需用費	12,763,884	18,259,168	96,974,131	101,528,000	
		12 節 役務費	529,102	952,593	2,059,269	2,882,000	
		13 節 委託料	38,351,618	69,706,964	63,097,243	64,765,000	
		14 節 使用量及び賃借料			72,360	100,000	
		15 節 工事請負費	0	505,440	1,281,960	0	
		18 節 備品購入費	957,960	371,304	93,960	260,000	
		19 節 負担金補助及び交付金	269,080	2,002,360	38,000	38,000	
		27 節 公課費	0	51,600	45,000	58,000	
	支出合計		53,788,864	93,914,530	165,727,926	171,944,000	
	減価償却費		28,127,022 円	28,127,022 円	28,127,022 円	28,127,022 円	
	市債利子		1,475,602 円	1,568,410 円	1,559,806 円	1,529,052 円	
職員人件費		2,596,276 円	4,443,006 円	3,817,314 円	4,504,073 円		
下田市負担年間総経費		85,987,764 円	128,052,968 円	199,232,068 円	206,104,147 円		
備考	平成 28 年度は 2 学期から稼働。 平成 30 年度より学校給食費の公会計化により 11 節に賄材料費 81,678,000 円を予算計上。						
12 施設利用状況等の推移	利用 状況	年 度	H28 年 9 月 (開設当初)	H29 年 5 月	H30 年 5 月	R1 年 5 月	
		利用者数	小学校	1,015 人	996 人	973 人	928 人
			中学校	559 人	518 人	515 人	502 人
			県立特支	40 人	41 人	39 人	35 人
	合計	1,614 人	1,555 人	1,527 人	1,465 人		
	参考：利用単位当たり市負担額	53,276 円/人	82,349 円/人	131,396 円/人	円/人	算出方法：11 欄の「下田市負担年間総経費」÷利用者数	
休日	祝祭日、土日、夏季、冬季、春季休み						
勤務時間	市費管理栄養士：8:30～17:15 県費栄養教諭：8:00～16:30 臨時事務職員：7:30～16:15						

(参考資料)